

給食時間の食に関する指導展開例【レタスの旬編】

実施日 令和4年2月22日（※ふじっぴー給食実施日）

題材名 静岡県でとれた食べ物を味わおう

指導内容（本時のねらい）

地域でとれた食べ物の良さや生産者の思い、農作物の生産・流通過程について知り、地域でとれた食べ物に興味を持ち、尊重しようとする態度を養う。

食育の視点

【感謝の心】食料の生産は自然の恩恵や生産者の努力により支えられていることを理解する。
（知識・理解）

【食文化】地域でとれた食べ物に興味を持ち、尊重しようとする態度を養う。
（学びに向かう力・人間性等）

展開例

	主な学習活動 ☆留意点 ★評価	資料等
導 入	1 今日には静岡県でとれた食べ物をたくさん使った「ふじっぴー給食」です。 ☆2月23日は語呂合わせでふじさんの日であることを説明する	・チラシ
展 開	2 今日の給食の中で「静岡県でとれた食べ物」はどれでしょうか？ ・給食の中から、静岡県でとれた食べ物を探す。 ・給食に使われている静岡県でとれた食べ物の食品名や産地を知る。（チラシに食品名を記入する。） ☆実物や地図を見せ、関心を深める。 3 今日の一押しは今年のテーマ食品の「レタス」です。 ・「ふじっぴー給食」では静岡県内全域で多くの児童生徒が静岡県でとれたレタスを食べていることを知る。 ☆県内の児童生徒数の74%の22万人が食べていることを伝える。	・地図 ・地場産物の実物や写真 ・チラシ
	4 レタスの旬はいつか知っていますか？ ・店では一年を通してレタスが売られていることに気づく。 ・レタスは季節に関係なく栽培できるのか考える。 ☆チラシやパワーポイントを活用する。 ☆季節によって生産地を変え、生産地によって栽培方法を変えることでレタス栽培に適した条件をそろえ、一年中収穫できるようにした。⇒生産地リレー ☆静岡県産のレタスの旬は冬～春。長野県などの寒冷地は夏。茨城県などの中間地は秋が旬。	・チラシ ・パワーポイント（資料②）
終 末	5 静岡県のレタスはどのように作られているのでしょうか。 ・静岡県でレタスを作っている様子を知る。 ☆チラシや動画を活用する。 ★静岡県産の食べ物の良さや生産者の思いを知ることができたか。 6 これからも、静岡県でとれた食べ物を味わって、おいしく食べましょう。 ★静岡県産の食べ物に興味を持ち、尊重しようとする態度が養われたか。	・チラシ ・レタスの動画 県教育委員会HP「ふじっぴー給食」で検索

教科等との関連 技術・家庭（家庭分野）「日常食の調理と地域の食文化」
社会「日本の様々な地域」